

郡山湖南線 三森 I 工区の道路改良工事について

様式2

構造物が連続する工区の取り組み

施工場所: 郡山市逢瀬町多田野地内

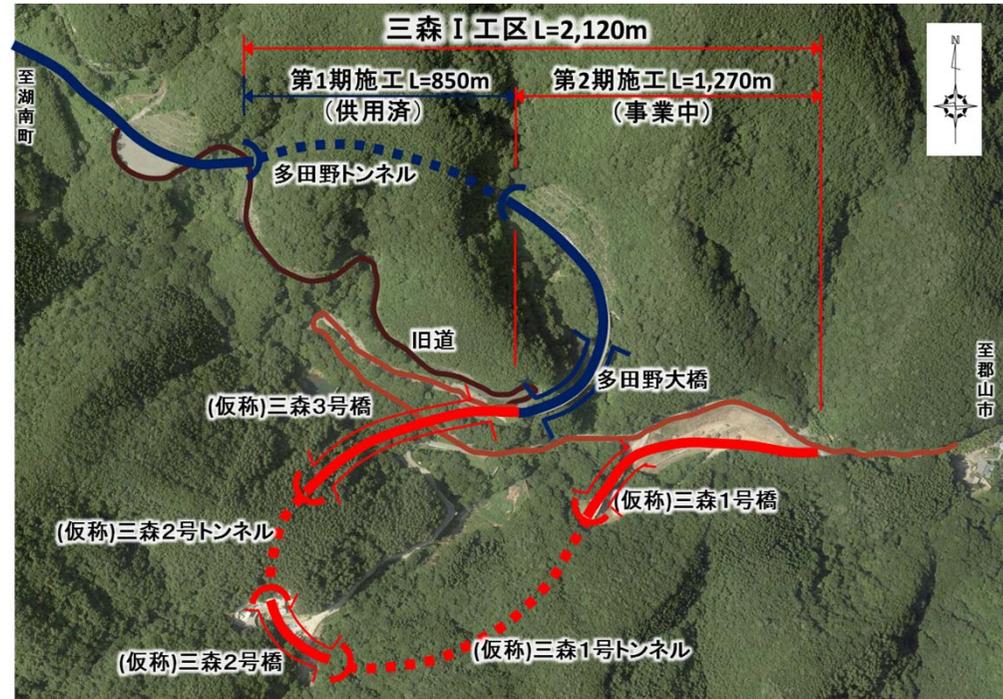
福島県中務所道路課
主査 五十嵐章

1. はじめに・背景など

郡山湖南線は、郡山市中心部と郡山市湖南町を東西に結ぶ重要な幹線道路です。

三森 I 工区は、道路の幅員が狭く、急勾配や急カーブが連続しており、通勤や通学、医療・福祉など日常生活における安全性及び信頼性を高めるため、通行の難所となっている三森峠の延長2,120mの道路を整備しています。

本事業により、幅員狭小および線形不良区間の解消を行い、冬期間においても大型車両の円滑なすれ違いを可能とし、安全で円滑な交通を確保します。



三森 I 工区ルート図

2. 事業概要

計画延長 : 1,270m(第2期施工)
道路規格 : 第3種3級
設計速度 : 40km
道路幅員 : 一般部 6.0(8.0)m
 トンネル・橋梁部 6.0(7.0)m
最小曲線半径 : 120m
最急縦断勾配 : 5.2% 高低差63m

工区全体の68%(859m)が構造物 → 多様な工種

(仮)三森1号トンネル L=397m

(仮)三森2号トンネル L=149m

終点部にグラウンドアンカー工

(仮)三森1号橋 L= 61m 鋼単純非合成箱桁橋

(仮)三森2号橋 L= 78m PC3径間連続ラーメン中空床版橋

(仮)三森3号橋 L=174m PC3径間連続ラーメン箱桁橋

P2橋脚部に現道迂回のための仮栈橋

3. 経緯・進捗状況

平成12年度～平成17年度 第1期施工
平成17年度 第2期施工 事業着手
平成21年度 工事着手
平成29年度まで 三森1号橋・三森2号橋完成
三森1号トンネル、2号トンネル掘削概ね完了
三森3号橋 施工中
平成30年代前半の供用を目指し、施工中



進捗状況

4. 技術力向上の取り組みなど

現場研修会の開催(10月18日)

対象工事: 橋梁上部工、アンカー工、仮栈橋、橋梁下部工
参加者: 建設事務所、管内土木事務所等の県職員15名
管内市町村職員29名、CM・発注者支援担当者20名

施工状況の動画撮影

今後、未経験者が同工種を施工する際の参考となるよう、施工機会の少ない工種について、動画を撮影し記録保存している。
コンクリート舗装、ダウンザホールハンマ工法

未供用トンネルを利用した消防訓練の実施(11月7日)

郡山市消防本部、郡山市との連携
ドローンや無人車を利用した先進的訓練を実施



現場研修会の状況



コンクリート舗装施工状況



消防訓練実施状況

5. おわりに

- ・今後、動画を活用した研修等にも取り組みを行う。
- ・現場研修会などの職員の技術力向上の取り組みを継続していく。
- ・中通りと会津を結び復興に資する道路であるため、工事の安全を最優先にしながら早期完成に向け施工を行う。